

私立 千葉商科大学附属高等学校 シラバス

公民科「公共（1年普通科特進選抜コース）」	単位数	2単位	学科	普通科
	学年	1	組	F

1 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

学習の目標	・「公正」とは何かについて考え、現代の諸課題に関して、自分なりの意見を持てるようにする。 ・主権者として、社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら、社会を生き抜く力や現代の諸課題解決を社会の構成員の一人として主体的に担うことができる力を身に付ける。
-------	--

育成する資質能力	「社会貢献」「思考力」「判断力」「創造性」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	・現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解しているか。 ・諸資料から、主権者として活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身に付けているか。	・現代社会が抱えている諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や現代社会の基本原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し、公正に判断する力がついているか。	・よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を身に付けているか。 ・振り返りなどを通して、主体的に学習に取り組む姿勢を身に付けているか。
評価方法	定期考査など	定期考査など	活動の様子の観察、振り返り、提出物、課題など
配分	80%	10%	10%

2 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考（特記事項、他教科との関連など）
第1学期	第1編 公共の扉 第1章 社会を作る私たち 1. 生涯における青年期の意義 2. 青年期と自己形成の課題 第2章 人間としてよく生きる 8. 公正な社会 第4章 民主国家における基本原理 1. 人権保障の発展と民主主義の成立（社会契約説）	・『公共』の授業の進め方、学ぶ内容について理解します。 ・青年期の学習を通して、自らの体験などを振り返り、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解します。 ・「公正」とは何かということについて、思考実験を通して、多面的な理解をします。 ・扱う予定の思考実験は中間範囲で「トロッコ問題」「多数決の是非」「安楽死と尊厳死」「臓器移植の是非」、期末範囲で「平和主義に関する	中学の「公民」の学習を振り返りながら学習を進めていく。 ○「公正」とは何か関連して、思考実験を通して、「公正」な社会について考えを深める機会を作る。 中間考査

	第2編 よりよい社会の形成に参加する私たち 第1章 日本国憲法の基本的性格 1. 日本国憲法の成立 2. 平和主義とわが国の安全 3. 基本的人権の保障（平等権）	る是非」「ポジティブアクションの是非」を扱います。 ・憲法に関する学びを通して、法や規範の意義及び役割などに関わる現実社会の事柄や課題を理解します。 ・我が国の平和主義に関する学びを通して、平和とは何か、現代にいたるまでの平和への取り組みについて理解します。 ・平和主義に関する学習を通して、政策などに関する意見を持てるようにします。	期末考查
第2学期	第2編 よりよい社会の形成に参加する私たち 第1章 日本国憲法の基本的性格 3. 基本的人権の保障（自由権, 社会権） 第2章 日本の政治機構と政治参加 1. 政治機構と国民生活 2. 人権保障と裁判所 4. 選挙と政党 5. 政治参加と世論	・国の統治機構である国会、内閣、裁判所について、組織や機能、権力分立の関係を理解し、国民生活とのかわりについて考えます。 ・模擬裁判を通して、司法参加の意義を理解し、「公正」について考えます。 ・模擬投票を通して、社会に参画する意義を理解し、「公正」について考えます。 ・政党の役割、日本の政党政治、圧力団体、日本と世界の選挙制度、選挙制度の課題、世論と政治について理解します。	○「公正」とは何かに関連して、模擬裁判や模擬投票を通して「公正」な社会について考える機会を作る。 中間考查 期末考查
第3学期	第3章 現代の経済社会 1. 経済社会の形成と変容 2. 市場のしくみ 6. 政府の役割と財政・租税	・財政及び租税の役割、市場経済の機能と限界、金融の働きなどの学習を通して、「公正」な世の中とは何かについて考えます。 ・現代の経済社会に関する学びを通して、具体的な現代の課題について考え、「公正」な世の中について考えます。 ・「自分の理想の政党作り」を通して、現代の諸課題やそれに伴い求められる「公正」に関して理解します。具体的にはマニフェストのようなものを作成する予定です。1年間を通して学習してきた、「憲法改正」「平和主義」「経済と財政」「大きな政府か小さな政府」「社会保障について」などについての立場を明らかにしながら政党を作っていきます。	○「公正」とは何かに関連して、「自分の理想の政党づくり」を1年間のまとめとする。 学年末考查

使用教科書	実教出版『詳述公共』
副教材	なし

3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	教科書に書かれている内容を現在のニュースと関連させて授業を進めていきます。常に世の中で何が起きているかを知り、なぜ起こったかを理解し、どうすれば解決できるかまで考えて下さい。公民は暗記科目というイメージが強いですが、この授業は暗記することに大きな意味はありません。常に起きている問題に対して「なぜ？」という問いかけをもって考えて授業に臨んで下さい。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	・教科書や授業プリントを忘れずに持参し、授業に臨んで下さい。 ・授業は集中して受けて下さい。 ・積極的な発言は大歓迎ですが、授業の妨害となるような発言は厳禁です。 ・授業で理解できなかったことをそのままにせず、質問をするなど理解に努めて下さい。 ・提出物は期限を守って、きちんと提出して下さい。
その他のアドバイス	今、日本や世界で何が起きているかを授業で扱い、そしてその背後にある問題まで見ていきます。社会に関心を持たずに生活を送り続けることも可能です。しかし、自分たちの生活を少しでも良くしたり、変えたいと思いませんか？そのためにはみなさん一人一人が考え、意見を持ち、それを表現することが必要です。一人の力で世の中を変えることはできないかもしれませんが、みなさん一人一人が考えないと世の中は変わりません。この授業がその力の礎となることを望んでいます。